

返品ポリシーの構造化データをGoogleが更新、returnPolicyCountryプロパティが必須に

返品に関するポリシー情報を指定する構造化データを Google は更新した。MerchantReturnPolicy タイプには returnPolicyCountry プロパティが必須だ。

[返品に関するポリシー情報を指定する構造化データ](#)を Google は更新しました。

MerchantReturnPolicy タイプには returnPolicyCountry プロパティが必須です。

返品する国を指定する returnPolicyCountry プロパティ

returnPolicyCountry は、返品する商品を送る国を指定するプロパティです。

一般的には、グローバルで商品を発送している EC サイトが利用することになるでしょう。

発送元と返品先が異なる国のケースもあるかもしれません。

技術ドキュメントの[サンプルコード](#)が更新され returnPolicyCountry が追加されています。

```
priceCurrency": "CHF",
},
"hasMerchantReturnPolicy": {
  "@type": "MerchantReturnPolicy",
  "applicableCountry": "CH",
  "returnPolicyCountry": "CH",
  "returnPolicyCategory": "https://schema.org/MerchantR",
  "merchantReturnDays": 60,
  "returnMethod": "https://schema.org/ReturnByMail",
  "returnFees": "https://schema.org/FreeReturn"
}
```

必須プロパティだが説明なし

説明したように、返品ポリシーを構造化データでマークアップする場合は returnPolicyCountry プロパティが必須になりました。

ところが、サンプルコードに追加されただけで、必須プロパティのセクションには追加されていません。

返品ポリシーの構造化データをGoogleが更新、returnPolicyCountryプロパティが必須に

返品に関するポリシー情報を指定する構造化データを Google は更新した。MerchantReturnPolicy タイプには returnPolicyCountry プロパティが必須だ。

戻り値

MerchantReturnPolicy [🔗](#)

次のプロパティを使用して、返品に関するポリシー情報（返品手数料や返品可能期間など）が販売者のリスティングに表示されるようにしてください。

★ **組織レベルと商品レベルの両方で返品に関するポリシーのマークアップを指定する場合、Google はデフォルトで商品レベルの返品に関するポリシーのマークアップを使用します。**

必須プロパティ	
applicableCountry	Text 2文字の ISO 3166-1 alpha-2 国コード形式による、返品に関するポリシーが適用される国コード。最大 50 か国を指定できます。
returnPolicyCategory	MerchantReturnEnumeration 返品に関するポリシーのタイプ。次のいずれかの値を使用します。 <ul style="list-style-type: none">• https://schema.org/MerchantReturnFiniteReturnWindow 商品を返品可能な一定の日数が存在します。• https://schema.org/MerchantReturnNotPermitted 返品は認められません。• https://schema.org/MerchantReturnUnlimitedWindow 商品の返品が可能な期間に制限はありません。 MerchantReturnFiniteReturnWindow を使用する場合、 merchantReturnDays プロパティは必須です。
推奨プロパティ	
merchantReturnDays	Integer MerchantReturnFiniteReturnWindow を使用する場合は、MerchantReturnDays プロパティは必須です。

以前と変わらず、applicableCountry と returnPolicyCategory だけです。

推奨プロパティにも含まれていません。

オリジナルの英語ドキュメントも確認していますが、状況は同じです。

サンプルコードだけに追加されているというのは整合性がとれておらず奇妙な感じがします。

フィードバックは送ってあるので、ミスであれば修正されるはずです。

いずれにしても、返品ポリシー構造化データには returnPolicyCountry が必要です。

マークアップしているサイトは更新してください。

グーグル検索結果CTR調査【最新版】—— 1位CTRは19%～38%と業界格差が拡大【海外&国内SEO情報ウォッチ】

Web担当者Forum の連載コーナー「海外&国内SEO情報ウォッチ」を更新。「グーグル検索1位の CTR は何パーセント？」あなたは答えられるだろうか。業種や検索意図によって違う SERP での順位ごと CTR を、アドバンスド・ウェブ・ランキングの調査データで学んでおこう。

[Web担当者Forum](#) の連載コラム、「[海外&国内SEO情報ウォッチ](#)」を更新しました。

今週のピックアップはこちらです。

- ・ [グーグル検索結果CTR調査【最新版】—— 1位CTRは19%～38%と業界格差が拡大](#)



ほかにも、ウェブサイト運営や SEO に役立つ、次のような情報を取り上げました。

- ・ あなたのコンテンツが、生成AIによる「平凡コンテンツ」の大量生産で埋もれてしまう!?
- ・ 404ページをすべてトップページに301リダイレクト ← これアリ・ナシ?
- ・ 【robots.txt再入門】グーグル検索セントラルブログがrobots.txtを学べる新シリーズを開始
- ・ グーグル、2025年3月のコアアップデートを実施
- ・ グーグルがリダイレクト処理を完了するまでに必要な期間は何日?
- ・ サイト内検索スパムによる404エラーの大量発生、robots.txtでの対処は適切?
- ・ サイトの評判の不正使用の対応方法をグーグルがより詳しくアドバイス
- ・ GBPに営業時間を登録し★ない★ほうがローカル検索で上位表示の場合も!?
- ・ とっても簡単! GBPからレビュー用QRコードを作成

こちらからどうぞ。

- ・ [グーグル検索結果CTR調査【最新版】—— 1位CTRは19%～38%と業界格差が拡大【SEO情報まとめ】](#)